

NPO 京都コミュニティ放送
第 139 回 番組審議会 議事録

開催日時：2020 年 6 月 30 日（火） 10：30～11：45
会場：ラジオカフェ事務所
出席委員：中村正 福井秀彦 隅井美沙子 岡本卓也
欠席委員：岡田芳宏 ジェフ・バーグランド
局側委員：松岡千鶴 藤本香（順不同敬称略）
ゲスト： 「24TARO1(UNO)」 番組オーナー 三島太郎

■審議番組： 「24TARO1 (UNO)」 （毎月第4木曜日 17時から放送の30分番組）

冒頭 番組オーナー三島さんから番組の説明があった。

食、コロナ、SDGs の背景、飢餓問題、日本の国家システムなど様々な問題を取り上げ、自分なりの解釈で恐れず物を申すという気持ちで放送している。食から世界の構図が見えてくる。中小企業診断士の林さんという男性と一緒に放送している。

6月25日、7回目の放送を聞いて審議に入った。

- ・構成はいつも前半・曲・後半なのか？話題の中心は食なのか？
- ・50%は食の話をしている（三島）
- ・良い音楽をかけているので、1曲というよりはもう少し音楽を聞かせてほしい。2人とも話し上手で聞き易い。良い番組だと思う。林さんが進行で三島さんが話すというスタンスが丁度良い加減。
- ・以前ラジオカフェで音楽番組を生で放送していた。（三島）
- ・林さんと三島さんのバランスが良い。テーマは1つ？2つ？中休みがもう少し欲しい気がする。コーナーを付けするのも良いのではないか。
- ・三島さんは「食」の話が芯にある方が良い。いろんな話題を取り上げたとしても「食」に戻る方が良い。「食」は世界共通の問題だと思う。トーク番組は好き。15分15分で分けると、テンポが良い。毎回食の話は取り上げてほしい。
- ・何の話題でも良いというよりは「食」の話を主旋律にすると他の問題も付いてくる。番組のイメージも作られる。
- ・何かの意見を言うときは、具体的な科学的根拠の提示が必要。健康に関わる話題は特に、注意が必要ではないか。

以上で審議を終了した。

この審議会の議事録は2020年7月20日から事務所で閲覧できるようにした。
この審議会の議事録は2020年7月20日からホームページで公開した。